

2016年11月14日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

デジタル毎日 books 創刊  
『オバマ米大統領 広島訪問全記録』発行  
17分間の歴史的演説・背景・海外の反応・被爆者の想いを書籍化

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、株式会社 masterpeace（本社：東京都港区、代表取締役社長：磯部純一）との共同出版事業として、書籍『オバマ米大統領 広島訪問全記録 17分間の歴史的演説』を発行しました。

本書は、毎日新聞社のシリーズ「デジタル毎日 books」第一弾として発行しております。本書にはオバマ米大統領による2016年の広島訪問・スピーチを中心に、毎日新聞社による膨大な記事の中から海外の反応、被爆者の想い、訪問の背景などを厳選し、全記録として再編集・収録しており、「平和」を考え続けるための重要な記録として書籍化したものです。

発行にあたっては、インプレス R&D が開発した「NextPublishing」メソッドを使用し、電子書籍／印刷書籍のハイブリッド同時発行モデルで出版しています。

『オバマ米大統領 広島訪問全記録 17分間の歴史的演説』

<http://nextpublishing.jp/isbn/9784907554736>



編著：毎日新聞デジタルメディア局  
小売希望価格：電子書籍版 350 円（税別）／印刷書籍版 850 円（税別）  
電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8  
印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 70 ページ  
ISBN：978-4-907554-73-6  
発行：masterpeace

<http://g10book.jp/book/info/release/hiroshima/>

## << 内容紹介 >>

オバマ米大統領は2016年5月27日、広島市の平和記念公園を訪問し、安倍晋三首相とともに原爆慰霊碑に献花しました。1945年8月に米国が広島、長崎に原爆を投下して以来、現職の米大統領が被爆地を訪れたのは初めて。献花後にオバマ氏は所感を発表し、原爆の犠牲者だけでなく、第二次世界大戦で亡くなった全ての人々を追悼。また、米国を含む核保有国が「核兵器のない世界を追求する勇気を持たねばならない」と訴え、式典に招待された被爆者とも言葉を交わしました。

本著では、その歴史的スピーチを日本語、英文ともに完全収録。膨大な毎日新聞の記事から、海外の反応、被爆者の思い、訪問の背景などを厳選し、全記録として再編集しました。被爆者とオバマ大統領の感動的な抱擁やスピーチの貴重な下書きなど、多数の写真も集めました。

また、広島 71 回目の「8.6 原爆の日」の主要記事も収録。オバマ演説を受けての「広島平和宣言」、「安倍晋三首相あいさつ」も掲載しました。

## << 目次 >>

はじめに

17 分間の歴史的スピーチ(所感)全文

安倍首相所感全文

オバマ米大統領、「広島演説」訪問直前まで書き直しを続け

オバマ大統領「私が作りました」折り鶴を手渡す

<ドキュメント0527>

スピーチの評価

そのとき被爆者は——広島苦悩共有

社説・記者の目・論文

広島原爆の日 71 年「非核へ勇気を」オバマ氏演説引用

広島原爆の日 広島平和宣言 全文

広島原爆の日 安倍晋三首相あいさつ 全文

## << 編著者紹介:毎日新聞 デジタルメディア局 >>

毎日新聞は日本新聞界のグランプリである新聞協会賞(編集部門)の 28 回の受賞を誇り、最多記録を更新している。2016 年度は「熊本地震 奇跡の救出」など一連の写真報道が選ばれた。14年度は「認知症の身元不明者らを巡る『老いてさまよう』の一連の報道」が受賞している。「報道に近道はない」を合言葉に、粘り強い取材活動を展開し、政治・経済・外交の深層にある事実を明るみに出すスクープや困難の中にいる人たちに寄り添い救済につなげるキャンペーン、社会問題を掘り起こす独自の調査報道、分かりやすくかみくだいた解説、そして読んで役に立つ情報、コラムなどを読者に届ける——。毎日新聞は、そんな多彩な理念が散りばめられた「毎日ジャーナリズム」を目指している。毎日新聞は 2015 年 2 月 12 日に創刊 5 万号(東京本社、北海道支社発行分)を迎えた。2017 年 2 月には創刊 145 年となる。国内で最も長い歴史を持つジャーナリスト集団として、飽くなき挑戦を重ねている。

## < 販売ストア >

電子書籍:

Amazon Kindle ストア

楽天 kobo イブックスストア

Apple iBookstore

紀伊國屋書店 Kinoppy

Google Play Store  
honto 電子書籍ストア  
Sony Reader Store  
BookLive!  
BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp  
三省堂書店オンデマンド  
honto ネットストア  
ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店  
楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができます。後述のお問い合わせ先までご連絡ください。

### 「楽天ブックス 書店客注サービス」利用に関するお問い合わせ先

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517

電子メール: [bmd-cnt@mail.rakuten.com](mailto:bmd-cnt@mail.rakuten.com)

※お取引には口座開設が必要となります。

### 【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishingを使った「インターネット白書」の出版などIT関連メディア事業を展開しています。

### 【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

オンデマンド出版ソリューション: good.book(グーテンブック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

### 【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

### 【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL 03-6837-4820

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: [contact@masterpeace.co.jp](mailto:contact@masterpeace.co.jp)

担当: 窪田、磯部